

2023年2月13日

各 位

「SDGs 応援リース」の契約及び寄付について











株式会社山形銀行（頭取 長谷川 吉茂）の100%子会社 山銀リース株式会社（社長 柿崎 正樹）は、浜理 PFST 株式会社（社長 渡部 輝良）のSDGsの促進に資する設備導入において、「SDGs 応援リース」を下記のとおり契約いたしました。また、2023年3月1日、当社が拠出するリース料の一部と浜理 PFST 株式会社が拠出する資金を合わせ、山形県立米沢工業高等学校に寄付することとなりましたのでお知らせします。

「SDGs 応援リース」はお客さま及び地域のSDGsを促進することを目的とする商品です。商品の特徴として、お客さま及び当社で選定したSDGsの促進に向けた取組みを行っている団体へリース契約額の0.2%相当額を寄付いたします。

当社はこうした取組みを通じて、お客さま及び地域社会のSDGsへの取組みを全力で支援してまいります。

記

契約企業名	浜理 PFST 株式会社
代表者	渡部 輝良
所在地	本社 : 大阪府大阪市住之江区南港北一丁目19番40号 米沢工場 : 山形県米沢市八幡原二丁目4300番地の18
事業内容	医薬品、化学薬品、食品添加物、その他製造販売
SDGs 促進に資する設備 (総称)	分析機器用サーバー 1式 超高速液体クロマトグラフ 3式 クロマトグラフィードータ管理ソフトウェア 1式
契約概要	契約日 2022年5月25日 物件価格 17.5百万円 リース期間 5年 契約日 2022年7月12日 物件価格 5.3百万円 リース期間 5年 契約日 2022年7月12日 物件価格 6.9百万円 リース期間 5年 契約日 2022年7月12日 物件価格 5.0百万円 リース期間 5年 契約日 2022年9月27日 物件価格 25.3百万円 リース期間 5年
企業の特徴・ SDGs 促進に 向けた取組み等	詳細は別紙1参照

<p>寄付</p>	<p>寄付先 山形県立米沢工業高等学校 寄付品 分析データ保存用ファイルサーバー1式 (金 200 千円相当) 詳細は別紙 2 参照</p>
<p>対応する SDGs</p>	<p><物件による SDGs 促進></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> 3 すべての人に健康と福祉を</div> <div style="text-align: center;"> 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</div> <div style="text-align: center;"> 9 産業と技術革新の基盤をつくろう</div> <div style="text-align: center;"> 12 つくる責任 つかう責任</div> </div> <hr/> <p><寄付による SDGs 促進></p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center; width: 25%;"> 4 質の高い教育をみんなに</div> <div style="text-align: center; width: 25%;"> 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</div> <div style="text-align: center; width: 25%;"> 9 産業と技術革新の基盤をつくろう</div> <div style="text-align: center; width: 25%;"> 12 つくる責任 つかう責任</div> <div style="text-align: center; width: 25%;"> 13 気候変動に具体的な対策を</div> <div style="text-align: center; width: 25%;"> 17 パートナースHIPで目標を達成しよう</div> </div>

以上

本件に関するお問い合わせ先
 山銀リース株式会社 本社営業部
 山川 (政)・加藤 (敦)
 TEL 023-632-4983

1. 企業概要

- (1) 企業名：浜理 PFST 株式会社
- (2) 代表者：渡部 輝良
- (3) 所在地
 - ① 本社 : 〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北一丁目 19 番 40 号
 - ② 米沢工場：〒992-1128 山形県米沢市八幡原二丁目 4300 番地の 18
 - ③ 千歳工場：〒066-0051 北海道千歳市泉沢 1007 番地 81
- (4) 資本金：100 百万円
- (5) 設立：2014 年 10 月
- (6) 従業員：218 名（2023 年 1 月現在）
- (7) 主要品目：医薬品、化学薬品、健康食品原料、食品添加物

2. 「SDGs 応援リース」契約内容

- (1) SDGs 促進に資する設備：アジレント・テクノロジー製分析機器用サーバー 1 式
島津製作所製超高速液体クロマトグラフ 3 式
日本ウォーターズ製クロマトグラフ管理サーバー 1 式
 - ① 薬品開発製造における試料分析ワークフローの改善に資する、液体分析機器およびデータ処理と管理サーバーを導入。これまでの熟練者の手作業を自動化、分析作業の超高速化、IoT 技術による安定稼働とラボ業務改善、省スペース・省電力設計による装置性能と分析性能の両立が実現した。 【高精度・高品質】【業務効率化】
【生産性向上】
 - ② 特に超高速液体クロマトグラフ 3 式は、従来機比約 70%の待機電力削減や 2/3 の省スペースを実現のほか、分析終了後の自動停止機能を有し、環境省による脱炭素促進補助金事業における推奨認定機器となっている。 【省電力】【コスト削減】
 - ③ 契約日：2022 年 5 月 25 日・2022 年 7 月 12 日(3 件)・2022 年 9 月 27 日
 - ④ 物件価格：5 件計 60 百万円
 - ⑤ 契約期間：5 年
- (2) 寄付：寄付先：山形県立米沢工業高等学校（校長 佐藤 有二）
寄付品贈呈式：2023 年 3 月 1 日（水）
寄付品：分析データ保存用サーバー1 式（金 200 千円相当）
（山銀リース株式会社、浜理 PFST 株式会社の連名）
- (3) 設備投資による SDGs 促進
 - No.3 「すべての人に健康と福祉を」
 - No.7 「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」
 - No.9 「産業と技術革新の基盤をつくろう」
 - No.12 「つくる責任つかう責任」

(4) 寄付による SDGs 促進

No.4 「質の高い教育をみんなに」

No.7 「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」

No.9 「産業と技術革新の基盤をつくろう」

No.12 「つくる責任つかう責任」

No.13 「気候変動に具体的な対策を」

No.17 「パートナーシップで目標を達成しよう」

3. 当社の SDGs への取組内容

- (1) 当社は米沢市八幡原に設立した旧米沢浜理薬品工業(株)が前身であり、2021 年の浜理薬品工業(株)グループ再編により現社名となり、グループ主力工場の責を担っている。EHS(環境・衛生・安全)マネジメントシステムを経営の重要な柱と位置づけ、環境保全や地域社会への貢献活動に取り組んでいる。
- (2) 2001 年に ISO14001 認証を取得し、安全衛生にも踏み込んだ EHS マネジメントや、これに連動した BCP 構築がなされている。また社員が主体的に高いモラルを持って 5S 活動を展開し、「経営直結型 5S」活動として厚生労働省 HP にも紹介されている。
- (3) 超高速液体クロマトグラフや管理システムは、薬品試料分析や製造に不可欠な機器である。今回導入した機器は短時間での高精度検出に加え、待機機能や分析終了後の自動停止機能を有しており、従来に比べ大幅な電力削減を実現しており、環境省による推奨認定機器となっている。
- (4) 今後も人々の「安全」と「健康」の確保を最優先し、積極的な安全衛生活動に努めると共に、「地球温暖化防止」「資源保護」「自然環境との調和」を重点テーマに社会貢献活動を通し、社会との共生を実現していく所存である。

4. 山形県立米沢工業高等学校の SDGs への取組内容

(1) 学校概要

- ① 明治 30 年に県内最初、全国で 6 番目の工業学校として設立され、創立 125 周年、定時制課程設置 75 年を迎えた輝かしい歴史と伝統を誇る。生徒一人一人の可能性を引き出し、健康で心豊かな想像力とたくましい実践力のある工業技術者の育成を目標としている。
- ② 2022 年度は「持続可能な地域社会をつくる、地域が育てる地域産業人の育成」をキャリア探究のグランドデザインと位置付け、学校内外の教育資源も最大限に活用した教育課程の更なる深化を図っている。

(2) SDGs への取組

- ① ESD(持続可能な開発のための教育)を目指す「SDGs 米工プロジェクト」を早期に立ち上げ、2008年より「ゼロエミッションプロジェクト」「スマートグリッド」として、自然エネルギーを活用した「電気自動車」「スマートエコハウス」「風力発電」「太陽光パネル」「水力発電」等々、生徒自作での実践的研究を重ねている。
- ② 多岐に亘る研究活動から得られた知見を、生徒の研究発表活動や地域の小中学校と連携した学習活動につなげ、地域の子供たちへ夢のあるものづくりの興味・関心を引き出すことも目指している。
- ③ 2022年度取組みは、校舎壁面のプロジェクションマッピング投影による地域へのPR活動、小水力発電の研究製作、施設設備の見学啓発向け看板製作等、ゼロエミッションおよびスマートグリッド実施に向けた活動を継続・深化している。
- ④ 今回の寄付品であるサーバーは、電力消費量をはじめとする研究データ分析や生徒発表資料および編集動画ほか、長期かつ多岐に亘る各種研究活動による膨大な学習成果の保存等に活用される。



以上

寄付品贈呈式

1. 日時：2023年3月1日（水） 16：00～ 30分程度
2. 場所：山形県立米沢工業高等学校 校長室
3. 出席者：浜理 PFST 株式会社 代表取締役 渡部 輝良（ワタナベ テルヨシ）様
山形県立米沢工業高等学校 校長 佐藤 有二（サトウ ユウジ）様
同上 事務部長 岩澤 信治（イワサワ シンジ）様
同上 教頭 竹田 晴誉（タケダ ハルタカ）様
同上 工業科教諭 五十嵐 聡（イガラシ サトシ）様
同上 生徒会長 鈴木 駿汰（スズキ シュンタ）様
山銀リース株式会社 代表取締役 柿崎 正樹（カキザキ マサキ）
同上 置賜営業部 部長 青木 郁典（アオキ フミノリ）
4. 寄付品：分析データ保存用サーバー1式（金200千円相当）
※ 当日は目録手交とさせていただきます
5. その他：報道機関各位には、是非取材いただけますようお願い申し上げます。

以上